

日刊 一號行銀編編人 川崎 文、治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常磐毎日印刷所



八月二十二日夕刊

定額 一冊金貳圓 廣五號十二 休日曜大發 福島縣石城郡平町長福町三五
 一ヶ月卅圓 廣五號十二 休日曜大發 發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番
 半年五圓 廣五號十二 休日曜大發 發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番
 一年十圓 廣五號十二 休日曜大發 發行所 常磐毎日新聞社 電話六三〇番

常磐論壇
我國現時の人口食糧問題
 十三日會講演大要
 永山勇吉

(一)
 私が茲に掲げた我が國現時の人口食糧問題は、我が國六千萬國民が果して今後生きて行けるかどうかといふ全大和民族の絶時的の悩みの問題であつて、これが單なる想像の話ではない。移民は逐はれ海外は閉ざされこの狭小な島國において生存しつつある六千萬國民、是は内地の人口であつて朝

鮮、台灣等の植民を合すると八千萬以上にもなるが之六千萬同胞が今や、土地といふ土地は殆んど掘りつくして、今後之以上耕地を擴張することは、餘り望めない。又收穫高といふものは一定の限度があつて、如何に肥料を投じ、勞力を加へても無制限に増加するものではない。所謂收穫遞減の法則に支配されてゐる。然るに我が國人口は最近加速度を以て増進して來て、停止する所を知らぬ有様である。然らば今後吾々は如何なる運命に立ち到らねばならぬかといふ事は明治維新はおろか、おそらくは神様

が天の岩戸をお開きになつて以來の深刻且重大なる問題ではあるまいかと思ふのである。
 然らばこの人口問題は、凡そいつ頃から起つたものであるかと云ふに、その出發點はさうも明瞭でない。太古に於ては生活難などいふ感念や言葉はなかつたに相違はないが、頭の少しは食ひ物がなければならぬ位のことでは解つて居らうと思はれる。(つづく)



正金商會
 大存共榮 簡易の融
 大共絶へず會員を募ります
 大誠 警城無盡商會
 大免 本支店平町中丁一四
 大許 支店平町中丁一四
 大誠 支店平町中丁一四
 大許 支店平町中丁一四
 大誠 支店平町中丁一四
 大許 支店平町中丁一四

修繕ト鍍金
 扇風機 電動機 變壓器 諸器の鍍金及つやだ
 右最も親切丁寧迅速に尙御通知次第出張致します
 平町七丁目

福引賣出し
 「夏物藏拂ヒ」
 警城平町
中野吳服店
 電話六十七番
 御運次第百圓ノ品モ 只同様

飲むミズぐキク
クノ一散
 齒痛、神經痛、頭痛の特効薬
 平町各藥店に販賣す
 試みられよ、

最新ラヂオ廉價販賣
 最新式ラヂオ廉價販賣
 アンテナ及びアースは入りません
 (高尚優美旅行用ともなる高聲にして難音なし)
機械スーパ一六球ヘトロタイン充電機付
 持参して御聞かせの上一時拂或ひは月賦等御相談致します
 洋品商 **大谷時計店**
 平町三丁目(電話四一九番)

靴とカバン 革製具類
 特に學生靴の耐久力を御使用の上御試して下さい
 平町搔掛小路(役場前)
福山靴店

靈藥ムテキ
 切斷の苦しみなく...
 淋病、梅毒、乳癌、その他化膿する一切
 左記特約店にありまますから御便利の所にて御求めください
 代理店 平町古鍛冶町
阿康藥店
 石城郡湯本町 菅佐白藤藥店 菅波藥店

名特 吉田屋 染工場
 徒弟入用 一十三四歳位ノ者四五名
 福島縣平町五丁目
 (電話五五八番)
 (振替仙台五三二八番)

磐城共濟病院
 院長 醫學博士 新井 寛治
 副院長 醫學博士 渡部 桂太郎
 外科 皮膚泌尿科 木村 淳
 産婦人科 野秋 善直
 衛生試驗部(理化學的検査) 主任 醫學博士 新井 寛治
 藥劑部 主任 醫學博士 渡部 桂太郎
 病棟 主任 醫學博士 渡部 桂太郎
 共濟會員 診察無料
 貧病者 一日 金貳圓參拾錢也 賄付
 一般患者 一日 金貳圓八拾錢也 賄付
 △看護婦募集す
 △往診 何時にても致します
 △入院 料 金貳圓參拾錢也 賄付
 平町(電話六四二番)

磐城セメント
 和洋銅鐵(株)釜屋商店
 釜屋問屋(株)釜屋商店
 釜城平町五丁目 電話九番 一三九番
 良品廉賣は勝る商譽なし
 確實敏捷は釜屋の生命なり

洋食
 美味評判 **イワキ食堂**
 平町紺屋町(縣社通り)
 オの部電話四六〇番
 賣れ行きが事實を證明する
 品質聲價共に拔群の!!

麥湯接待
 御通りの節は召しあがれ
 平町月見町
 岩石販賣 喜多林之助
 土木請負

聽衆陸續と來聽し 會場立錐の餘地なし

けふの政友派演説會
多大の盛況を呈す

既報石城郡に於ける政友派演説會は本日午後一時より聚樂館に於て開催され、たが定刻前より暑さにめげぬ熱心な聽衆陸續として詰め掛り

満場立錐の餘地なく萬雷の如き拍手に迎へられて縣會議員井上茂作氏壇上に起ち「開會の辭」を述べたるを皮切りに本部特派員代議士堀切善兵衛氏は「政黨政治の發達」の題の下に氏一流の經濟論を縱横に於いて夫々開演する事になつて居る

鐵柱街燈の 値下げ運動起る

従來の料金三圓を二圓に
各區長結束して廻る

東部電力の平營業所は平町の各區に對し極力鐵柱街燈の設置を勧誘した結果現在にては殆んど大半の區が是れに賛し

街頭の闇を征服しつゝあるが其後各區の模様を見るに料金(一燈に付き三圓)の徴集仲々困難を極め二三區を除く外は納入未済にて整理が容易でない、爲めに各關係區長は先般來寄々協議中の所何んぞか會社側に對して交渉をする必要がある云ふ事に一致し一昨日も

各區長が東部電力の平營業所に武田所長を訪ねて種々談合する所あつたが區長側の主張は現在三圓の料金を一圓値下し二圓と改めて欲しいと云ふにあり會社側は値下げに應ずる事は出来ないが料金徴集一燈に付き三圓宛(従來は卅錢)の手數料を支拂ふから極力徴集に努力して貰ひ度いと稱して居る、是れに對し區長側は「我々は手數料の増額を望んで居るのではなく料金の値下げを要求して居るのである」と

飽迄強硬な態度をゆるめないので會社側は更に一考の上返答を齎らす事となり武田所長は本社との間に種々打合せ中であるといふ右に關し三丁目區長山田忠太郎氏は曰く「仲々不景氣になると料金の回收が容易でなくなる、故に我々は此不景氣の間だけでもいから値下げをして需要者に便宜を圖つて貰へ度いと云ふのであつて此主張は寧ろ理詰ではなく會社の情誼に訴へての事である然るに會社側が需要者の窮狀の少しも察せず是に應じない云ふ事であれば止むを得ないから街燈數か燭力を半減するより外はあるまいと思ふ、また或る區の如きは全々廢して仕舞ふと主張して居るから會社側は除程此際考へないと結局不利益を招く事になりはしないかと思ふ」

實は泥棒が本職で 便所掃除は内職

前科三犯の藤田幸藏捕る
藝妓のコートから足

石城郡内郷村大字御厩居住者藤木縣那須郡高林村生れ便所掃除夫藤田幸藏(前科)は數年前より平町立町に居住し便所掃除業として居り最近内郷村に移轉したが窃盜前科三犯ある爲め平署刑學が常に目星をつけて忍かに行動を監視中最近平町大工町多田井質店に吾妻コート一枚を金二圓で入質し

た事發覺中署にて取調べの處本人は去る十六日平町牧原眼科醫院に便所掃除に行き同所から

金指輪 一ヶ(價格十五圓)を窃取したる外本年四月中新田町藝妓屋林屋の藝妓小六の物干し掛けて置いた吾妻コート一枚(價格廿圓)を窃取し前記の如く多田井質店に入質したのである尚ほ同人は大正十



應急手當法

火傷——若し身体の三分の一以上の大きさのやけどをするると生命の危険に陥りま

す、火傷の手當てには患部に油を塗るかワセリンを塗つた後硼酸水療法を施します、痛みがひどい時にはアスピリンを服用して鎮め

脳溢血——すなはち卒中と同じです、中風でよく突然卒倒する人がありますが斯やうな時には頭部を高くし濃厚なる茶等を與へます

インコも十姉妹も 珍種の繁殖が中心

最近の小鳥趣味に就いて
藤田榮助氏語る

この春以來盛んになつた愛鳥趣味は見るかぎり毎戸に小鳥籠をつるに達したもので値がなくなり、従つて流行は既に通り過ぎたと云ふ者もありませんが、愛鳥趣味の本筋から云へば、これから益々

深みへ つき進むのだと言はれてをります。この秋にて規模の大きな小鳥展覽會が各所に開かれるさうで霜枯れの八月も例年に

くらべてすつと賣行がよい商賣人から見た最近の小鳥界の様子を傳へて見ませう何と云つても

最近の小鳥界の人氣者は十姉妹で普通一番十五六圓から二十圓もしたものが五六圓に下落しました

世界の 小鳥界にさへない大暴落を來しました即ち一番五六圓したせきせいインコの黄は十一二圓となり、百卅圓もした青は二十五圓計りに下落しました。ソコで普通のインコ類では面白くないので色變り

繁殖へ趣味が轉じそのやうになりました。變り色のインコの値段は又格別でホワイトせきせいインコ五千圓、コバルトせきせいインコ四千圓と云ふ法外なものがあり、其他ブルー、パオレット、オリブ等は、何れも二三百圓を唱へてゐる

調子で す。これは東京より大阪の方が、一日の長があつて變り種は向ふからどしどし東京へ入つて來るさうです。其の他一般家庭の愛鳥趣味として迎へられてゐるのは値段の安い紅雀つがひ五十圓、文鳥

五十圓、網腹(十姉妹の原始的のもの)つがひ一圓、カナリヤつがひ六圓等です。一體に最近の鳥趣味が鳴禽を捨て、姿の美しいものへ移つて來たのは實を言へば繁殖の激しい鳥を好んで來たので、それだけ鳥を飼うて樂しみつゝ金儲けと云ふ所に食へ入つて今日の大流行を招來したと云へるが、この

慾張り などの位満たせるかは、變動のはげしい小鳥界の様子を見ると疑問であつて飽迄本來の愛鳥趣味に戻るべきだと説くものが多い様です。(平町田町藤田榮助氏談)